



# アクテノン

NO. 65

名古屋市演劇練習館機関紙

## エッセイ

### 『(自己、或いは集団の) 足りなさを痛感しつつも』～旗揚げ20年なんだけど、～

久川 徳明 (劇団翔航群 主宰)



1990年1月1日、結成(ってことにしている)。同年6月、セツ寺共同スタジオにて旗揚げ。年2～3回のペースで公演を重ねる。で、まあ、何や彼やと20年を迎えていた。20周年に際しエッセイを、と依頼され何を書こうかと悩んでしまった。20周年記念と銘打った公演もやりはしたが、それにさしてこだわりがあった訳ではなかったから。勿論決して後ろ向きな感覚ではない。気付けば20年経っていたってことだ。旗揚げ当初もここまでの、時間のイメージはなかった。同時に、“終えること”も全くイメージにはなかった。ただ漠然と、“続ける”ではなく“終わらない”。ただそんな感覚だけだった。

芝居小屋での、緞帳のある舞台が好きだった僕(翔航群)は、(手作りの)緞帳が開く、引き落とされる、そんな始まりの芝居をしていた。公演の度、そこにはモノガタリに即した扮装の“羽根のあるヒツジ(翔航群のマスコット?)”が一匹づつ増えていった。楽屋で劇団員がそれを縫いつけながら「早くここを一杯にしたいね。」なんて話しているのを耳にし、密かに幸せを感じていた。

終りを意識しない日々。が、ホントのことを言ってしまうと、毎回、今回が最後かも、とも考えていた。今だって考えていないと言えばウソになる。矛盾だ。意識していないと言いつつ実は考えていたのだ。思いっきり矛盾だ。しかしホントなのだから仕方ない。劇団と言えば才あるリーダーがいる、或いはそんな集団であると思っていた。しかし、(リーダ

ーであるべき)自分にそんな才を見出すことなんか出来ませず、けれど少なくとも20年という時間、劇団を継続してきている。そんな、才に恵まれていないと自負(?)している自分がそれを率いていくのに使っていたのは、“人間力”だった、かもと言ってしまう。こんな言葉、聞いたこともないが他に表現が見つからないので敢えて使ってみる。かと言って、人間としての(大した)魅力がある訳もなく、ただ必死に皆を(注意深く)振り返りつつ、先頭を走ること必死だった。ただそれだけの意味だ。たまにはこんな劇団があったっていいじゃないかってな気分だ。

“ヒト”と“ヒト”との繋がりに重きを置き、継続してきた翔航群。みるみるメンバーは、増え、お手伝いさんも含めるとセツの二階(楽屋)で打ち上げをやるにはかなり手狭になっていた。大阪公演も始め、かなり芝居中心の生活が続いていたそんな時期、中心メンバーの多数が30歳を前にした辺りだろうか、(将来を考えてか、)殆どが劇団(芝居)をやめていった。20～30人いた劇団員は結局4人に

さすがにその時期かな、なんて思いながら続けていたら、時代は巡る? 再びヒトが集まってきた。20周年を迎える頃には再び20人を超えていた。

今回が、今回がと思いながらも、まだまだ“終わる”訳にはいかない。時に走り時に歩み、この先も継続していくのであろうな、と期待半分、不安半分で、今日も翔航群は、継続中。

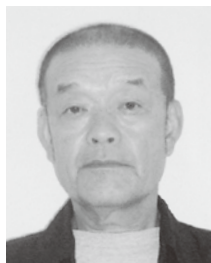


劇団翔航群 第30回公演  
「やっちゃった」  
'09年8月1日・2日  
愛知県芸文小ホールにて

## トピックス

### 「第二の人生のスタート」～アクテノン シニア演劇部に参加して～

小林 秀和 (21年度シニア演劇部受講生)



昨年38年間のサラリーマン生活にピリオドを打ち、次の人生は、今までと全く違う世界を経験したいと思っていました。そんな時、アクテノンシニア演劇部の募集を知り、早速応募させていただきました。

実際に参加して、見るのも聞くのも、すべてが初めての経験で不安と期待でいっぱいでした。しかし、いろいろなことを教わりながら、時間が経過していくうちにだんだんとのめりこんでいきました。そして、発表会の演目が決まり、佃先生から役をいただき、気合を入れて取り組みました。しかし、体は硬いし、脳も固まっているのか、第一歩のセリフがなかなか入らず、苦労しました。セリフは大きな声が出ず、立ち居振る舞いに気をとられていると、覚えていたはずのセリフが出てこない…等。

先生からも「動きが…」「声が…」と何度も注意を受け、踊りも出来なくて落ち込みました。また、何回も稽古を行っていくうちに、自分では何とか

様になってきたと思っていても発表会直前の通し稽古の時に一瞬セリフが出てこない場面もありました。

不安を抱えたまま、発表会当日を迎え「セリフを忘れたらどうしよう」ということが頭の中から離れませんが、何だ! この緊張感は…と今までに経験したことのない気持ちになったりしながらも、なんとか無事終了しました。

その時の達成感、充実感、開放感など言葉では言い表せないほどの快感がありました。世の中にはこんな素晴らしい世界があったのだと痛感しました。

アクテノン シニア演劇部はこれで終わったけど、更に勉強がしたくなり、現在、東京の「明治座」に週一回通っています。役者になるために、第二の人生を頑張るって有意義に過ごしたいと思っています。

このようなきっかけを作っていただいたアクテノンの皆様と、ご指導いただいた佃先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。



アクテノン シニア演劇部発表会  
「いっぽんのキ」  
'09年12月11日・12日  
中村文化小劇場にて

# アクテノン・シャワー

## ■ アクテノン・シニア演劇部発表会

### 「いっぽんのキ」展のお知らせ!!

平成21年度シニア演劇部受講生による発表会「いっぽんのキ」の舞台で使用した道具類、衣装及び受講生の7ヶ月間に渡る稽古風景の写真や、進行状況を記録した「かわら版」などを展示します。皆さんの奮闘ぶりや素晴らしい演技が伝わってくる展示会を是非ご覧ください。

場 所：名古屋市演劇練習館 アクテノン 資料コーナー（1階）

期 間：平成22年1月26日(火)～3月14日(日)

9：30～19：00 入場無料

休館日：月曜日

（駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください。）

## ■ 図書のご寄贈ありがとうございました。

次の方から多数の図書を資料コーナーにご寄贈いただきました。大切に活用させていただきますと思います。

ありがとうございました。

（敬称略）

水野 信古

矢田 和子

宝珠山 隆博

## アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場（上演年） ④連絡先

### 演劇 劇団いなほのかほり



2009年、代表のさちが何を思ったか1人で立ちあげ。芝居の好きな人達と、我武者羅に長く舞台を作っていきたいという理由から経験の有無を問わず団員募集をし、今のメンバーが集まる。ちなみに現在も大募集中！（スタッフ・役者共に）

・できれば20～30代の男女

・芝居が大好き！という方

経験は不問。ヤル気がある方はご連絡下さい！

HP「しつもん」のページからも問合せできます。

一緒に舞台を作りましょう！（次回公演は4月）

①2009年 ②5名

③ドタバタの嘘ジタバタの恋/名古屋青少年交流プラザ('09)

④<http://inahonokaori.com/>

E-mail:

inaho\_inahonokaori@yahoo.co.jp

**アクテノンに一言** いつもお世話になっております。これからますますとお世話になり続けます。優しい職員さんの対応に、心癒される私たち。毎回、迷惑をおかけしますが今後もよろしくお願いします。

### 演劇 体現帝国



日本は経済の発展ばかりに気を取られたおかげで文化の発展を怠ってしまった。そのせいで日本人の想像力は地を這うようになった。想像力の欠如した日本では犯罪増加や自殺者の急増、ニートの出現、KYという言葉の出現という現象が起っている。演劇は人の想像力を最も刺激するツールである。そして政治では解決できない事を解決してしまうものでもある。この演劇というツールを使い革命を起こすべく集まった劇団、それが体現帝国。とまあそんな事は置いて酒だ。演劇は酒と共にある。

①2008年 ②2名

③ゲゲゲゲ ゲキ/名古屋造形大学内スペースD('08) 修正/名古屋造形大学内スペースD('08) 奥さんの坐楽/NEXITY paleta 2F('08)

④渡部剛己

<http://taigenteikoku.xxxxxxxx.jp/>

E-mail:

taigen-teikoku@hotmail.com

**アクテノンに一言** 今井:アクテノンの名前の由来を考えると夜も眠れません。渡部:アクターが使うバルテノン神殿だろ。今井:おお——。それで違ったらどうする?渡部:脱ぐよ!今井:お世話になります。

## 公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

<b>劇団アルクシアター</b> <b>第3回公演 音楽劇</b> <b>『WISH BREATH』</b>	<b>①</b> 名古屋市東文化小劇場 <b>②</b> 3月5日(金) 1:00 7:00、3月7日(土) 6:00 <b>③</b> 一般 3,000円 大学・専門学校生 2,500円 高校生以下 2,000円 <b>④</b> 劇団アルクシアター ☎0567-67-5174 人生を終えようとしている老女の叶えなかった夢 最後に叶えるやさしい夢のおはなし
<b>NEO企画</b> <b>第28回公演</b> <b>『花二嵐』</b>	<b>①</b> 名古屋市千種文化小劇場（ちくさ座） <b>②</b> 3月19日(金) 7:00、20日(土) 2:00 6:30、21日(日) 2:00 6:30、22日(月) 2:00 <b>③</b> 一般 3,000円 高校生以下 2,000円 <b>④</b> TEL/FAX 052-752-1033 幕末青春グラフィティ 嵐の時代に必死に生きるはぐれ者達、熱い新作ミュージカル
<b>劇団いなほのかほり</b> <b>2回め公演</b> <b>『過去からの風 未来への道』</b>	<b>①</b> 名古屋市青少年交流プラザ（ユースクエア） <b>②</b> 4月10日(土) 1:30 7:00、11日(日) 1:30 <b>③</b> 前売 1,200円（当日 1,300円） <b>④</b> ☎080-3652-4373（代表さち） 今回はちょこっとシリアス(?) あなたは自分の名前の意味を知っているだろうか?
<b>天然求心カアルファ</b> <b>第12回公演</b> <b>『深海ザライフイズサクシード』</b>	<b>①</b> 名古屋市千種文化小劇場（ちくさ座） <b>②</b> 5月14日(金) 7:30、15日(土) 2:00 7:00、16日(日) 1:00 <b>③</b> 前売 2,000円（当日 2,500円） <b>④</b> ☎090-7676-0899（劇団） 演劇・クラフトアート・音楽・ライブペイント。様々な芸術のアートコンベンションです。



編集発行/平成22年2月25日（年4回）  
 (財)名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館（アクテノン）  
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47  
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632  
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

